



【写真上・伊達政宗の墓】
保原町柱田の東光寺に9代政宗の墓と伝わる石塔。政宗は、父宗遠とともに伊達家の勢力を現在の宮城県・山形県まで拡大した。



【写真中・輪王寺土塁跡】
輪王寺は、政宗夫人蘭庭明玉禪尼のために、孫の11代持宗が、現在の梁川町字赤五輪に創建した。輪王寺は伊達家の居城とともに移転し、現在は仙台市青葉区にある。



【写真下・館主神社】
長倉館は長倉要害ともいう。現在の伊達小学校の東側の一角が長倉館跡と見られ、館主神社がある土手が当時の土塁であるという。

地域の魅力

ふる里再発見!

— 伊達市と伊達氏編 —

もう一人の「政宗」 伊達家中興の祖、9代目伊達政宗

伊達家には「政宗」と名乗る人物が二人いる。一人は「独眼竜」として知られる17代政宗。そしてもう一人は伊達家中興の祖といわれる9代政宗である。

9代政宗は文武の才に恵まれ、和歌も堪能で、「山家の霧」と題する歌がよく知られている。また、彼の妻は室町幕府3代将軍足利義満の叔母にあたり、中央との繋がりが強かった。17代政宗の名は、この政宗にあやかって付けられた。

応永9年(1402)に、政宗は領地の割譲を求めてきた関東公方に対して、長倉館(伊達市館ノ内)や桑折赤館で反抗したが及ばず、会津方面へ逃れたという。ちなみに、政宗の代には本領である伊達郡のほか、伊具郡、刈田郡、柴田郡(宮城県)、長井郡(山形県)などが伊達領となっている。

政宗の墓は宮城県刈田郡七ヶ宿町の東光寺にあり、山形県東置賜郡高島町に夫妻の供養塔が建っている。保原町柱田の東光寺にも政宗の墓とする石塔や寺号である「儀山東光寺殿」と書かれた位牌もあるが、石塔の家紋が丸に横三つ引き両(伊達家の紋は丸に縦三つ引き両)であり、疑問は残る。

政宗の孫である11代持宗から14代種宗までの本城であった梁川城(伊達市梁川町)は丘陵突端部を利用した平山城で、南は広瀬川の断崖、西は段丘、北に中井戸、東に金沢堀という大きな堀で画されていた。

また、宮城県図書館が所蔵する「梁川絵図」などによれば、城の東側に東昌寺や常栄寺、賞範寺、輪王寺などの寺院が並ぶ。土塁と堀を方形に廻らしていた。近年梁川城は数度の発掘調査がなされ、当時の素晴らしい遺構が多く検出されている。

11代持宗は大仏城(福島市杉妻町)に懸田氏とともに立てこもり、関東管領に反抗したという。彼は、後に梁川八幡宮を再建したほか、祖母の政宗夫人「蘭庭明玉禪尼」のため、嘉吉元年(1441)に、輪王寺を梁川に創建している。梁川城に居城していたことは間違いない。

12代成宗も梁川城を本城とし、多くの献上品を携えてここから上洛し、將軍や公家たちに莫大な砂金や馬、太刀、名取川の埋れ木などを献上し、伊達家の勢力を示している。また古町観音堂や鬼石観音堂などを再建している。

今月の納税

・国民健康保険税(3期)

納期限は、10月2日(月)です。

市税等に関するお問い合わせは市役所総務部税務課または、各総合支所の税務出納係まで。

総務部税務課 ☎ 575 - 1138

総合支所税務出納係

伊達 ☎ 583 - 2111、梁川 ☎ 577 - 1111、保原 ☎ 575 - 2111

霊山 ☎ 586 - 3401、月舘 ☎ 572 - 2111

人口と世帯



平成18年8月1日現在 伊達市現住人口調査
カッコ内は前月比

人口	68,489人 (-45人)
男	33,115人 (-31人)
女	35,374人 (-14人)
世帯数	20,913世帯 (+10世帯)

だて市政だより 9月号 No.8 平成18年8月24日発行

編集・発行 伊達市役所企画財政部企画調整課

〒960-0692 福島県伊達市保原町字舟橋 180番地

☎ 024-575-1142・FAX024-576-7199

http://www.city.date.fukushima.jp/

印刷・製本 シーアイエー株式会社



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



この広報誌は大豆油インキを使用した環境にやさしい印刷物です。